

宇美駅から宇美八幡宮へ誘う「道案内アート」作成事業

宇美商業高校の生徒の皆さんと共働で作成したシャッターアートのお披露目を、12月1日(日)に行いました。町外から来られた人が迷うことなく宇美八幡宮に向かうことができるようにイメージして描かれているシャッターアートは、今年で3店舗目となりました。町外から来られた人はもちろんですが、宇美町にお住まいの皆さんも、素敵なアートをぜひ一度ご覧になってください。



【団体】
宇美町商工会
×
【パートナー】
シティプロモーション課

課題

宇美駅から宇美八幡宮に向かうまでの道のりにガイドが少なく、町の貴重な資源を生かしてきていない

成果

宇美八幡宮までの道案内になるとともに、駅前の景観や駅周辺のにぎわいにつながった



令和6年度 //

共働事業提案制度実施事業をご紹介します vol.2

共働事業提案制度とは？

町内で活動している団体の皆さんが持つ力を発揮して、町と一緒に力を合わせて地域課題を解決し、魅力あるまちづくりを目指す事業を募集する制度です。

採択された事業には事業費の補助を行うほか、町も「パートナー」となり共に課題解決に取り組みます。

12月号のvol.1に引き続き、今月はvol.2として令和6年度に共働事業提案制度で実施された事業をご紹介します。

問 地域コミュニティ課 共働推進係 ☎933-5500



新春 宇美町歌うま選手権

1月26日(日)にとんこっちゃん・ふじ子さんを司会に迎え、中央公民館大ホールで開催しました。カラオケ機器による自動採点機能を使用して順位を決定するこの選手権には、最年少は11歳、最年長は90歳と、幅広い世代の人が参加され、優勝をかけた熱い歌声を披露しました。採点の結果、上位3人は10月に宇美八幡宮で行われる商工まつりへの出場権を獲得しました。歌うま王が歌声を披露する商工まつりステージをお楽しみに！



優勝者の中村 綾利さん

【団体】
宇美町文化協会
×
【パートナー】
社会教育課

課題

将来にわたる芸術文化活動の維持と継承

成果

特に若年層を含め、幅広い年代の人が芸術文化活動に参画するきっかけとなった



スポハラ根絶講演会

12月7日(土)、午前は小中学生対象のレクリエーションを行い、午後は元バレーボール女子日本代表の益子直美さんをお招きし、スポハラ根絶に向けてご講演いただきました。こどもから大人まで多くの人が参加し、こどもたちが安心して伸び伸びとスポーツを楽しむことができるように、アンガーマネジメントの理念などを学びました。



【団体】
宇美町スポーツ少年団
×
【パートナー】
社会教育課

課題

地域スポーツや学校部活動においてこどもたちが安心して活動できる環境の確保

成果

スポーツハラスメントの撲滅に向け、指導者・関係者の意識向上を図ることができた

空手でつなぐ地域の輪・人の輪

11月～12月にかけて町内で空手道の体験会を10回実施し、約20人の小学生以下のこどもたちが参加しました。体験会を通じて武道に触れ、現在も稽古に参加しているこどもたちもいます。体験会が、スポーツ参加へのきっかけとなりました。

10月13日(日)には、宇美中学校体育館で宇美八幡宮奉納空手道大会を開催し、選手やスタッフ合わせて約170人が集まりました。幼児から小中学生、高校一般の部の競技と併せて、シニア世代7人が模範演武を披露し、武道を通じた多世代の交流も図られました。



【団体】
至道会館空手道連盟
×
【パートナー】
社会教育課

課題

誰もが気軽にスポーツに参加できる環境の整備

成果

武道を通じた青少年の健全育成や生涯武道を通じた健康づくりへのきっかけとなった



第3回 宇美町スポーツフェスタ ～新しい全町民参加型スポーツイベントへの挑戦～

12月1日(日)、スポーツの良さを再発見し、障がいの有無や年齢、性別などに関係なく「ともに」スポーツを楽しむ「新しい全町民参加型スポーツイベントへの挑戦」を目的として「スポーツフェスタ」を開催しました。当日は、約200人が参加し、健康フィットネスや誰もが楽しめるスポーツとして注目されているボッチャやモルックなどを体験しました。



【団体】
宇美町スポーツフェスタ
実行委員会
×
【パートナー】
社会教育課

課題

誰もが気軽にスポーツに参加できる環境の整備

成果

スポーツを通じ、年齢や性別に関係ないコミュニティづくりにつながった

